

# 「親子にやさしい日本」のための 子ども・家族対策



末富 芳（すえとみ かおり）

日本大学文理学部教育学科教授  
（教育行政学・教育財政学）

- 内閣府・子どもの貧困対策に関する有識者会議  
構成員(2014年～)
- 文部科学省・中央教育審議会臨時委員（初等中  
等教育分科会教育課程部会）
- 文部科学省・大学入試のあり方に関する検討会  
議委員
- 参議院内閣委員会参考人（子ども子育て支援法  
改正・児童手当法改正・令和3年5月18日）
- 公益財団法人あすのば理事
- Yahoo! オーサー

# 末富・桜井, 2021, 『子育て罰—「親子に冷たい日本」を変えるには—』の主要提言

「親子にやさしい日本」を支える子ども・家族対策(pp. 249-257)

- ①子どもの権利を実現する「子ども基本法」の制定
- ②「普遍主義」を基盤とした「子ども給付の総合パッケージ化」
- ③「広い財源」についての合意形成

「子育て罰」を生み出してきた政治の3つの課題の改善

## ①場当たり主義の政治

→与野党合意にもとづく子ども・家族対策と財源確保

教育の無償化と児童手当の普遍主義化・「所得制限の崖」の改善

## ②少なすぎる子ども・家族への投資

→国民への発信と説得、子ども・教育投資は国の生き残りと成長の基本

## ③子どもを差別・分断する制度

→「すべての子ども」を大切にする普遍主義の給付&低所得層・中間所得層への手厚い支援へ